



三つ柏

— MITSU KASHIWA NO.27

令和元年11月8日発行

ミラブル・PROJECT みらいの私にすてきなおくりものを！

ふやそう！わたしの「いいね」2019—後期前半編—②

前回の1～3年生分に続き、今回4～6年生分を紹介します。勉強のことや読書のこと、生活面のことなど目標はさまざまですが、全員達成感をもって令和元年を終えたいですね。

4年生

- しゅくだいをわすれないでってきます
- ステップタイムのときは集中して本をよみます
- 一人勉強を工夫してとりくみます
- もっとテストで100点をとるために一人勉強を工夫してやります
- 前よりも本をたくさん読んで力をつけます
- 一人勉強ノートの使い方を工夫して学習します

5年生

- だれにでも元気にあいさつをします
- 自分から進んで行動します。あいさつも元気にします
- 自分からうごきます
- 低学年にやさしくして、たよりにされる5年生になります
- 5年生としての自覚をもって動きます
- かん字れんしゅうをがんばります
- 集中して勉強します
- その日にやった勉強はその日のうちにふりかえります
- 自分から積極的に行動します
- 人から「ありがとう」と言われることをたくさんやります
- 自分から進んであいさつをします。相手に先に言われたら、相手よりも大きな声で返します
- だれかがこまっていたら助けて、「ありがとう」をいっぱい言ってもらえるようにがんばります
- あかるく元気にあいさつをします
- 下学年にやさしくします
- 低学年と仲よくします
- 文章を書くときは、習った漢字をきちんと使います
- 友だちを差別しません
- 自分から進んで発表したり、あいさつをしたりします
- みんなにあいさつをします



6年生

- 自分にあたえられた仕事をしっかりこなし、周りにも気を配ります
- 一人勉強を家でびっしりやります
- 自分から手を挙げて発表します
- 読書で場面を想像して読みます
- 本を一週間で一～二冊読みます
- 一人勉強のめあてとふりかえり、日付を忘れないように書きます
- 授業中は積極的に手を挙げて、大きな声で発表します
- 作者の気持ちを考えて本を読みます
- これまで忘れ物が多かったので、これからは忘れ物をしないようにしたいです
- 一人勉強を毎日やります
- 家で一人勉強をできるだけびっしりやります



学校で見つけた子どもたちの「いいね」⑫

道路を横断したあとに…

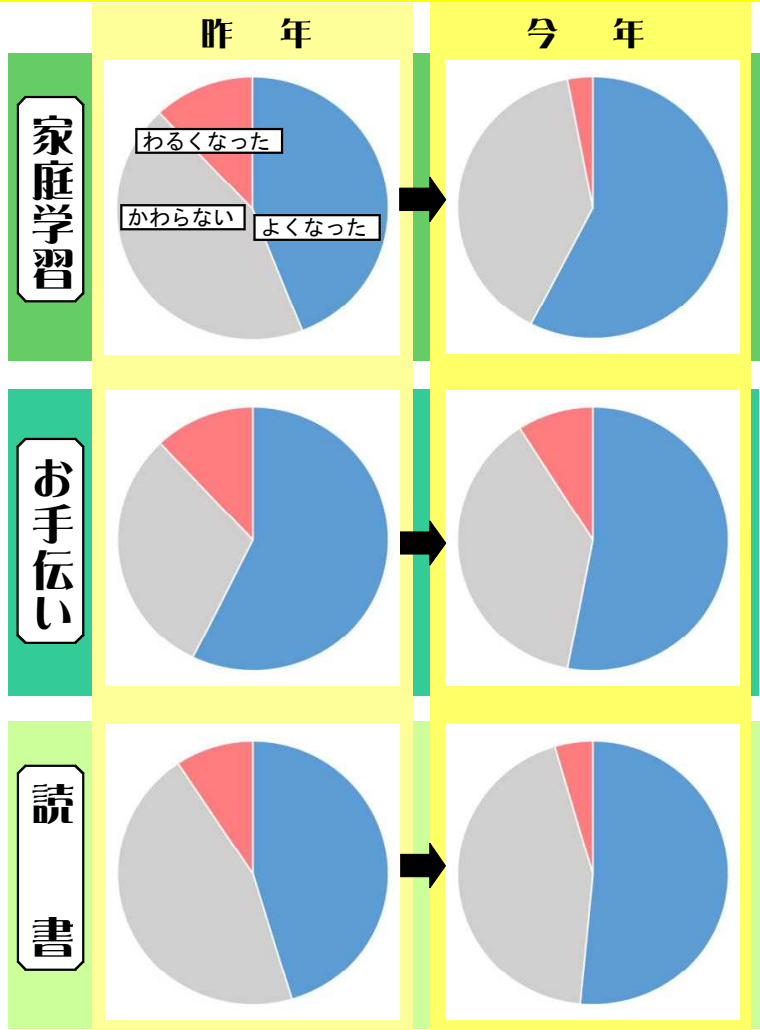


避難訓練で来校してくださった消防士の方々の中に、学校の側を通過して通勤している方がいました。その方が「白岩小学校の子どもたちは、道路を横断した後、必ず止まってくれた車にお礼を言ってくれます。車を運転していてとても嬉しい気持ちになります。是非、子どもたちに伝えてください」と話してくれました。周りの人へのちょっとした気配り…多くの方がしっかり見ていてくれます。それができる白岩小の子どもたち、いいね！

‘ライバルは「きのうのわたし」アンケートから

昨年度から年4回（7、10、12、2月）に行っている‘ライバルは「きのうのわたし」アンケート’。授業や学級、家庭での様子について、それぞれ前回よりもよくなったかどうかを聞くアンケートです。家庭については、家庭学習、お手伝い、読書のことを聞いています。先月、7月頃の自分と比べてどうなったかを確認する10月アンケートを実施しました。家庭に関するアンケート結果を、昨年10月の結果と比較してみると、右のグラフのようになりました。家庭学習と読書は、「7月に比べてよくなった」という人が増え、「悪くなった」と感じている人が減っています。お手伝いは、「よくなった」も「悪くなった」も減っています。

このアンケートは、人と比べるものではなく、少し前の自分と比べて、自分の成長や努力の様子を確認するものです。学校では、よくなり続けることが理想ですが、よくなった状態を継続する（かわらない）のも大切だと考えています。何よりも「わるくなった」と感じることなく、子どもたちが、常に自分の成長を感じられることが大切だと捉えていますので、昨年よりも、全項目で「わるくなった」が減っているのは嬉しい結果だと思います。今後とも子どもたちが自分の成長を実感できるよう支援していきます。ご協力宜しくお願いします。



消防士さんの採点は…120点

11月7日(木),今年度2回目の避難訓練を行いました。春に行った1回目は地震。今回は火事を想定しての訓練です。積雪がある時期を想定しての訓練でしたので、1回目とは違い、ベランダなどを使わず全員が玄関から避難しました。加えて、校内の防火扉を閉じた状態で避難しましたが、1回目の避難訓練とほぼ変わらない時間で全員避難できました（1回目は1分57秒。今回は1分58秒）。避難後、消防士さんから避難のときの注意点についてお話していただきました。避難の際に守るのは「オ・ハ・シ・モ」（どういう意味かを是非お子さんに聞いてみてください）。今回の子どもたちの避難の様子はこれをよく守っており、お話しくださった消防士さんの採点は、100点満点を超え120点でした。

その後、玄関前で簡易テントに人工の煙をたき、その中を通り抜ける煙道体験を全校児童全員が、消火器を使った消火体験を5、6年生の代表10名が、それぞれ行いました。

火事は地震などの自然災害と違い、みんなが気をつけていけば起きないものです。消防士さんの話では、火事が多くなるのは冬から春先にかけて、つまりこれからだそうです。避難の仕方も大切ですが、絶対に火事を起こさないように注意することを全員で確認して2回目の避難訓練を終えました。

